

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	8週	7週	第8週		第7週		第8週		第7週		第8週		第7週		第8週		第7週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	428	592	85	191	135	213	58	53	99	67	17	130	24	125	10	8	12	21
咽頭結膜熱	18	14	0	0	1	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	1	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	187	151	15	0	18	0	11	0	13	0	0	0	0	0	4	0	5	0
感染性胃腸炎	318	199	57	23	36	31	55	9	36	9	0	7	0	13	2	7	0	9
水痘	24	21	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
手足口病	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
伝染性紅斑	33	56	9	1	10	1	6	0	9	0	2	0	0	0	1	1	1	1
突発性発疹	26	24	2	0	4	0	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	28	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
流行性角結膜炎	14	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

県中地域の状況

流行中 現在、伝染性紅斑の流行が続いています。

小流行中 現在、インフルエンザ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎の小流行が続いています。

感染性胃腸炎について

ノロウイルスによる胃腸炎は、冬季に流行し、腹痛、嘔吐、下痢、発熱などの症状がみられます。ノロウイルスは非常に感染力が強く100個以下の少量のウイルスでも、人に感染し発病します。逆性石けんやアルコールでの消毒効果は十分ではなく、85℃で1分間以上の加熱、または次亜鉛素酸ナトリウムによる消毒が有効です。主な感染経路は、接触感染や経口感染です。排便後や食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。また、加熱が必要な食品は中心部まで、しっかり加熱しましょう。

新型コロナウイルス感染症の検査状況について

県内における検査状況・1/26~2/23実施分

本県では、1/26から感染疑いある方の検査を実施しています。検査件数は21件、全て陰性でした。2/18からクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」からの受入患者の検査を実施しています。検査は9件で陽性は7件、陰性は2件です。退院に向けて検査を実施し、検査の結果が連続して2回陰性となった場合に退院となります。2/26までに、1名が退院し、受入患者は6名です。

この情報に関するお問い合わせ先: 県中保健福祉事務所 医療薬事課 感染症予防チーム  
TEL: 0248-75-7818 E-mail: kenchu\_kansensyoyobou@pref.fukushima.lg.jp